



岩手労働局発表  
令和3年7月19日

【照会先】  
岩手労働局労働基準部健康安全課  
課長 八重樫 祐一  
課長補佐 濑磯 寿  
(電話) 019-604-3007

## 令和3年1月～6月分（速報値）の 労働災害発生状況を公表します

～令和3年（1月～6月）の死傷者数は、前年同期比25.3%の増加～

岩手労働局（局長 稲原 俊浩）は、令和3年1月～6月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）及び死亡者数の状況を取りまとめました。

令和3年1月～6月（6月末現在の速報値）の死傷者数は694人となり、前年同期比で140人（25.3%）の増加、死亡者数は10人となり、前年同期と比べ4人の増加となっています。

（業種別等の発生状況は以下のとおりとなっています。）

### 令和3年（1月～6月）の労働災害発生状況（令和3年6月末現在 速報値）

- 1 死傷災害（休業4日以上）【表1】(P.4)、【グラフ1】、【グラフ2】(P.7)、【参考3】(P.12)
- （1）全業種合計

全業種合計の死傷者数は694人で、前年同期比で140人（25.3%）増加しました。

#### （2）業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「運輸交通業」74人（前年同期比+27人、+57.4%）、「製造業」153人（同+21人、+15.9%）、「商業」95人（同+18人、+23.4%）、「建設業」115人（同+17人、+17.3%）、「保健衛生業」66人（同+16人、+32.0%）、「接客娯楽業」32人（同+8人、+33.3%）の順となっています。

② 前年同期比で減少数の多い順に、「農林業」25人（前年同期比-5人、-16.7%）、「畜産水産業」31人（同-2人、-6.1%）、となっています。

### （3）事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、257人（37.0%）となっています。次いで、「墜落・転落」93人（13.4%）、「はさまれ・巻き込まれ」72人（10.4%）、「動作の反動・無理な動作」67人（9.7%）、「切れ・こすれ」40人（5.8%）、「激突」と「交通事故（道路）」が同数で38人（5.5%）、となっています。

### （4）令和3年1～6月の労働災害の増加について

令和3年1～6月の労働災害は、引き続き前年同期比での増加幅、増加率ともに減少してきていますが、依然として転倒災害が増加要因の多くを占めています。

## 2 死亡災害【表2】、【表3】(P.5、6)

### 全業種合計

全業種合計の死者数は10人で、前年同期（6月末日までに報告のあった件数）と比べ4人の増加となっており、業種は「建設業」で4人、「農林業」で3人、「製造業」、「鉱業」、「接客娯楽業」、で各1人となっています。

## 3 労働災害発生状況の分析【グラフ3】、【グラフ4】(P.8、9)

### （1）全業種について【グラフ3】(P.8)

休業4日以上の労働災害は、平成26年以降、500人台の後半から600人台前半で推移していましたが、令和3年は前年同期比で+140人と大幅に増加し、700人台に迫る勢いとなっています。

### （2）第13次労働災害防止計画の重点業種について【グラフ4】(P.8)

「製造業」、「小売業」、「社会福祉施設」は増加傾向、「建設業」、「道路貨物運送業」、「林業」は横ばいとなっています。

### （3）転倒災害の発生状況について【グラフ5】、【グラフ6】(P.9)

転倒災害は第13次労働災害防止計画の重点業種の内、「製造業」で50人（32.7%）、「道路貨物運送業」で16人（27.1%）、「小売業」で49人（62.0%）、「社会福祉施設」で26人（52.0%）と、4業種では事故の型別の発生状況で1番多く、「建設業」で20人（17.4%）と2番目に多く、「林業」で3人（15.0%）と3番目に多くなっています。

全業種でみると、年代別では50代、60代で多発し、女性に多い傾向があります。

#### (4) 今後の災害防止活動について

60歳以上の高年齢労働者の死傷者数が全業種に占める割合は約3割と高くなっています。なかでも転倒災害全体に占める高齢者の割合は約4割となっていること、また、労働災害の前年同期比での増加要因の多くを転倒災害が占めていることを踏まえ、岩手労働局としては、引き続き転倒災害の防止に向け、「STOP! 転倒災害プロジェクト」の周知を積極的に進め、厚生労働省で令和2年3月に策定した「高年齢者労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」(エイジフレンドリー<sup>\*</sup>ガイドライン)に基づき、高年齢労働者の労働災害防止対策を積極的に推進するとともに、労働災害が増加傾向にある業種別の労働災害防止対策を積極的に推進してまいります。

また、これから時期、県内においても気温や湿度が高い中で働く機会が多くなり、例年、事業場で多くの熱中症の被災者が発生することから、特に梅雨明け直後は、暑さ指数に応じて、作業の中止、短縮、休憩時間を確保すること、水分、塩分を定期的にとること、少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく病院に搬送することなど、熱中症対策の徹底を呼びかけてまいります。

\*エイジフレンドリーとは「高齢者の特性を考慮した」を意味する言葉で、WHOや欧米の労働安全衛生機関で使用されています。

【表1】

## 令和3年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

業種	岩手県						花巻署	一関署	大船渡署	二戸署
	令和3年	令和2年	増減数	増減率	盛岡署	宮古署				
食料品	水産食料品 上記以外の食料品	11 (2)	11 (3)	0	0.0%	1	7 (2)	11 (6)	5 (1)	1
繊維・衣服その他繊維製品	49 (21)	41 (17)	8	19.5%	22 (8)	1 (1)	2 (1)	1	1	9 (4)
木材・木製品、家具・装飾品	6 (2)	6 (5)	0	-20.0%	2 (1)	2	2 (1)	3 (1)	3 (1)	1
パルプ・紙、印刷・製本	16 (3)	20 (5)	5 (2)	0	0.0%	2	2	1	2	(1)
化学工業	5 (1)	5 (2)	-1	-11.1%	3 (1)	2	1	3	(1)	3 (1)
窯業土石	8 (1)	9 (2)	-1	-11.1%	3 (1)	2	1	1	5 (1)	2
鉄鋼業、非鉄金属	14 (2)	1 (1)	13	1300.0%	4 (1)	1	1 (1)	5	2	2
金属製品	① 9 (1)	6 (1)	3	50.0%	① 4 (1)	4	4 (1)	4	1	1
一般機械器具	11 (4)	10 (1)	1	10.0%	4 (3)	2	2	3 (1)	2	2
電気機械器具	10 (5)	8 (3)	2	25.0%	2 (1)	1	1 (1)	3 (3)	3	1
輸送用機械製造	6 (2)	5 (1)	1	20.0%	1	1	1	4 (2)	4	2
電気・ガス	3 (3)	7 (2)	-4	-57.1%				3 (3)	3	
その他の製造	1 (1)	1	1	100%						
小計	4 (2)	9 (3)	-5	-55.6%	1 (1)	1	1 (1)	1 (1)	1	1
鉱業	① 153 (50)	132 (41)	21	15.9%	① 48 (18)	9 (2)	19 (7)	41 (14)	14 (2)	5 (2)
建設業	① 7 (2)	3	4	133.3%	2 (1)	1	1 (1)	4 (1)	4 (1)	17 (5)
土木工事	③ 43 (9)	35 (5)	8	22.9%	① 8 (4)	4	2	10	4	① 10 (3)
建築工事	12 (2)	9 (2)	3	33.3%	2 (1)	3 (1)	2	1	2	2
木造家屋	21 (2)	22 (2)	-1	-4.5%	4	1	3	6 (1)	2	5 (1)
その他の建築工事	① 25 (4)	① 24 (2)	1	4.2%	① 9 (1)	2	1	5	3 (1)	2 (1)
その他の建設	14 (3)	8 (1)	6	75.0%	④ 4 (1)	3	3	5 (1)	1	1 (1)
小計	④ 115 (20)	② 98 (12)	17	17.3%	② 27 (7)	10 (1)	11	27 (2)	8 (1)	① 19 (4)
運輸・道路貨物運送業	59 (16)	37 (8)	22	59.5%	20 (5)	2	1	27 (6)	2 (1)	1 (1)
交通業	15 (9)	① 10 (2)	5	50.0%	9 (5)	1	1 (1)	3 (2)	1	1 (1)
貨物取扱										
農林業	5 (1)	6 (1)	-1	-16.7%	1		1		2	1 (1)
林業	③ 20 (3)	② 24	-4	-16.7%	5 (1)	① 3 (2)	1		2 (1)	6 (1)
畜産業	27 (6)	31 (4)	-4	-12.9%	10 (1)	1	5 (3)	6 (2)	2	5 (1)
水産業	4	2 (1)	2	100.0%	1				2	1
商業	79 (49)	64 (26)	15	23.4%	33 (21)	5 (3)	5 (2)	20 (11)	10 (7)	2 (2)
その他の商業	16 (7)	13 (4)	3	23.1%	7 (3)	1	5 (2)	2 (1)	1 (1)	4 (3)
通信業	14 (5)	8 (3)	6	75.0%	9 (5)	2	1	1	2	
保健衛生業	50 (26)	45 (24)	5	11.1%	19 (11)	3 (1)	2 (1)	11 (6)	5 (3)	4 (1)
その他の保健衛生業	16 (8)	5 (3)	11	220.0%	12 (5)	1	2	2 (2)	1 (1)	6 (3)
旅館業	8 (6)	3 (3)	5	166.7%	4 (2)		2	2 (2)	2	
飲食店	12 (3)	11 (6)	1	9.1%	5 (1)	2 (1)	3	2	1 (1)	
娯楽業	① 12 (6)	10 (1)	2	20.0%	6 (4)	① 3	1	1 (1)	2	1 (1)
ビルメンテナンス業	22 (12)	15 (6)	7	46.7%	11 (6)	2 (1)	7 (3)	1 (1)	1 (1)	
その他(上記以外の全ての業種)	60 (28)	① 37 (10)	23	62.2%	21 (15)	1	4 (2)	24 (9)	2 (1)	2 (1)
合計	⑩ 694 (257)	⑥ 554 (155)	140	25.3%	③ 250 (110)	① 40 (11)	47 (15)	② 186 (63)	63 (24)	② 38 (15)
前年同期	② 184 (58)	② 46 (9)	① 43 (12)	126 (37)	48 (11)	44 (13)	44 (11)	48 (11)	2	70 (19)
増減数	66	-6	4	60	15	44	15	60	63	63 (15)
増減率	35.9%	-13.0%	9.3%	47.6%	31.3%	-13.6%	-13.6%	31.3%	7	11.1%

(注) 令和3年6月末の速報値です。

( )内は死亡者数(内数)です。

【表2】

## 令和3年 死亡災害発生状況（6月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生月	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	花巻	接客娯楽業 (その他)	1月	水	男	50歳代 (20年以上 30年未満)	墜落、 転落	屋根、は り、もや、 けた、合掌	14時頃から屋根上で除雪作業を行っていた男性従業員2名が、14時20分頃、約6m下の地面へ墜落し、うち1名が死亡したもの。
2	宮古	農林業 (その他の林業)	1月	木	男	70歳代 (1年以上 10年未満)	転倒	通路	事業主と被災労働者の2人で薪木をトラックに積載し、事業主が薪木をトラックで近所に搬出し、現場へ戻ってきたところ、被災者が倒れているのを発見したもの。
3	大船渡	建設業 (道路建設工事業)	2月	月	男	70歳代 (40年以上 50年未満)	墜落、 転落	開口部	市道整備工事のための工事看板設置の作業をしていた被災労働者が、約3メートル下の地面に墜落し、頭を強く打ち、病院搬送後に死亡したもの。
4	二戸	建設業 (トンネル建設工事業)	3月	水	男	70歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バ ス、バイク	労働者3人でワゴン車に乗り合わせて現場に向かう途中、カーブで凍結路面にハンドルを取られ対向車線にはみ出したところ、対向車（トラック）と衝突し、運転していた被災者が死亡したものの。
5	花巻	鉱業 (採石業)	4月	土	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	墜落、 転落	通路	碎石プラントにおいて、設備の駆動部分に注油する作業を行ったのち、当該設備から操作盤へ続く通路へ戻る際に、通路の端部より、高さ約5.6メートル下の地面に墜落したもの。
6	盛岡	建設業 (砂防工事業)	4月	火	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	墜落、 転落	掘削用機械	災害発生の翌日、斜面の下でドラグ・ショベルの下敷きとなった被災者が発見されたもの。 被災者がドラグ・ショベルを運転していたところ、路肩が崩れたことによりドラグ・ショベルとともに転落し、約60メートル斜面を転落した後、運転席から投げ出されドラグ・ショベルの下敷きになったと推定されるもの。
7	大船渡	農林業 (木材伐出業)	4月	火	男	40歳代 (20年以上 30年未満)	激突され	立木等	杉の皆伐現場で、伐倒木が伐倒済みの木に当たり、その伐倒済みの木が滑落して被災者に激突したもの。
8	盛岡	製造業 (その他の鉄鋼業)	5月	木	男	70歳代 (1年以上 10年未満)	高温・低温 の物との接 触	ガス溶接裝 置	ガス溶断装置を使用し、ロール状の鉄の溶断作業をしていた被災者の作業服に火が燃え移り全身をやけどしたものの。
9	二戸	農林業 (木材伐出業)	6月	水	男	70歳代 (50年以上 60年未満)	激突され	立木等	被災労働者がチェーンソーによる栗の木の伐木作業をしていたところ、被災労働者の後方に立ち枯れしていた栗の木が被災労働者へ倒れ込み、被災労働者が栗の木とチェーンソーに挟まれたもの。
10	盛岡	建設業 (その他の建築工事業)	6月	土	男	30歳代 (10年以上 20年未満)	墜落、転落	足場	住宅の屋根及び外壁塗装工事現場で、外壁の塗装作業に従事していた被災者が地面に倒れているのが発見されたもの。

【表3】

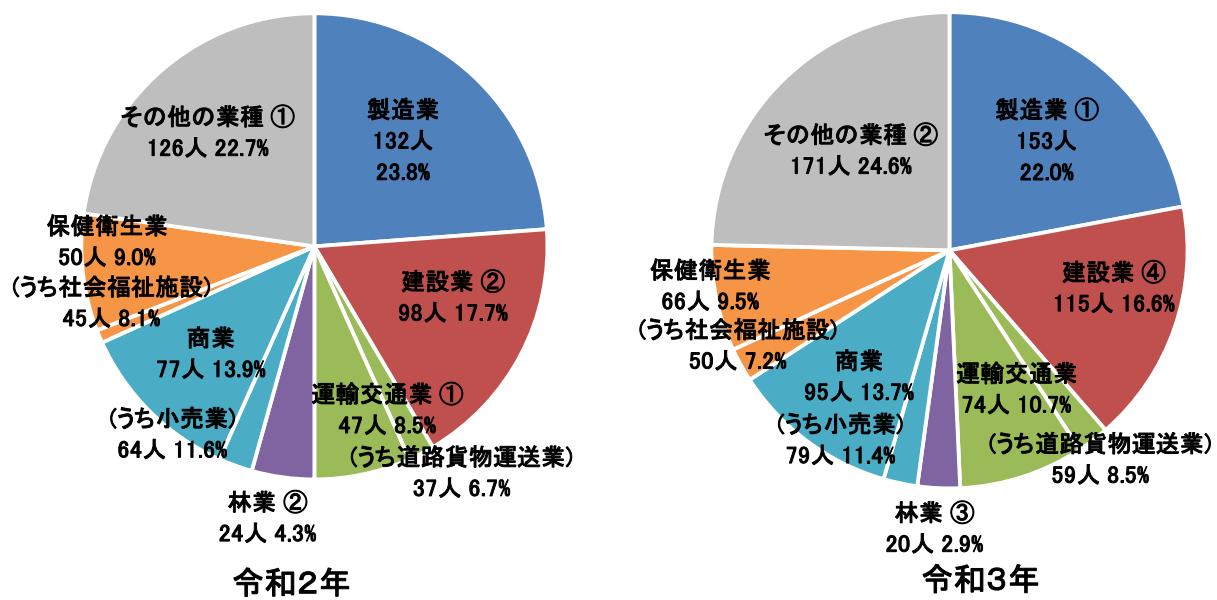
令和3年 死亡災害発生状況（事故の型別等）

(6月末日現在)

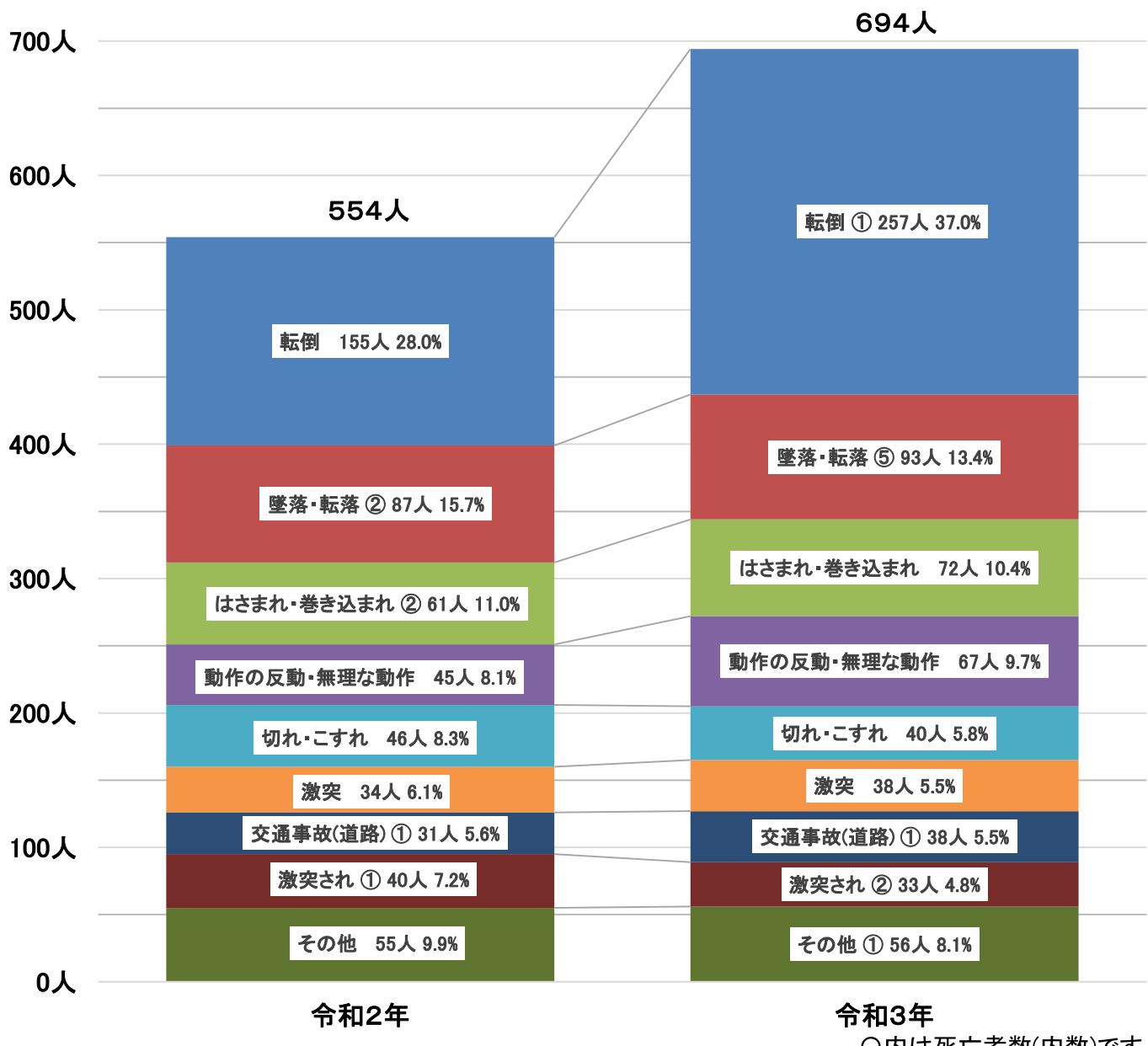
業種別	製造業 1人 ( 0 人)	鉱業 1人 ( 0 人)	建設業 4人 ( 2 人)	運輸交通業 0人 ( 1 人)	林業 3人 ( 2 人)	商業 0人 ( 0 人)	左記以外 1人 ( 1 人)	10人 (前年同期 6人)
監督署別	盛岡 3人 ( 2 人)	宮古 1人 ( 2 人)	釜石 0人 ( 1 人)	花巻 2人 ( 1 人)	一関 0人 ( 0 人)	大船渡 2人 ( 0 人)	二戸 2人 ( 0 人)	
事故の型別	墜落・転落 5人 ( 2 人)	転倒 1人 ( 0 人)	飛来・落下 0人 ( 0 人)	崩壊・倒壊 0人 ( 0 人)	激突され 2人 ( 1 人)	はさまれ・巻き込まれ 0人 ( 2 人)	切れ・こすれ 0人 ( 0 人)	
	破裂 0人 ( 0 人)	高温の物との接触 1人 ( 0 人)	激突 0人 ( 0 人)	感電 0人 ( 0 人)	有害物等との接触 0人 ( 0 人)	交通事故 1人 ( 1 人)	その他 0人 ( 0 人)	

注：( ) 内は前年同期

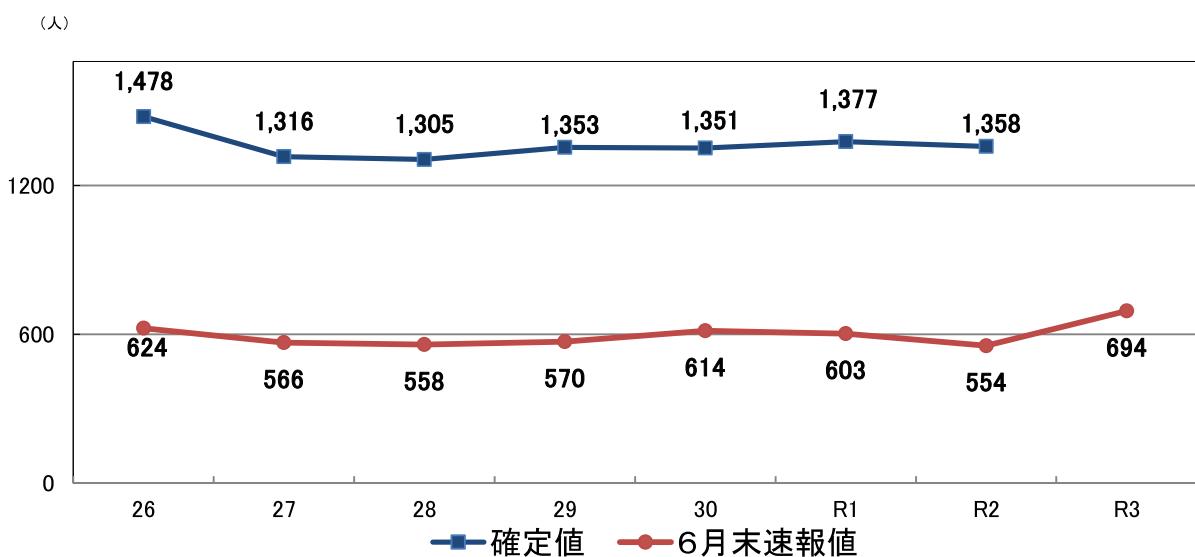
【グラフ1】令和2年・令和3年(6月) 業種別労働災害発生状況[6月末]



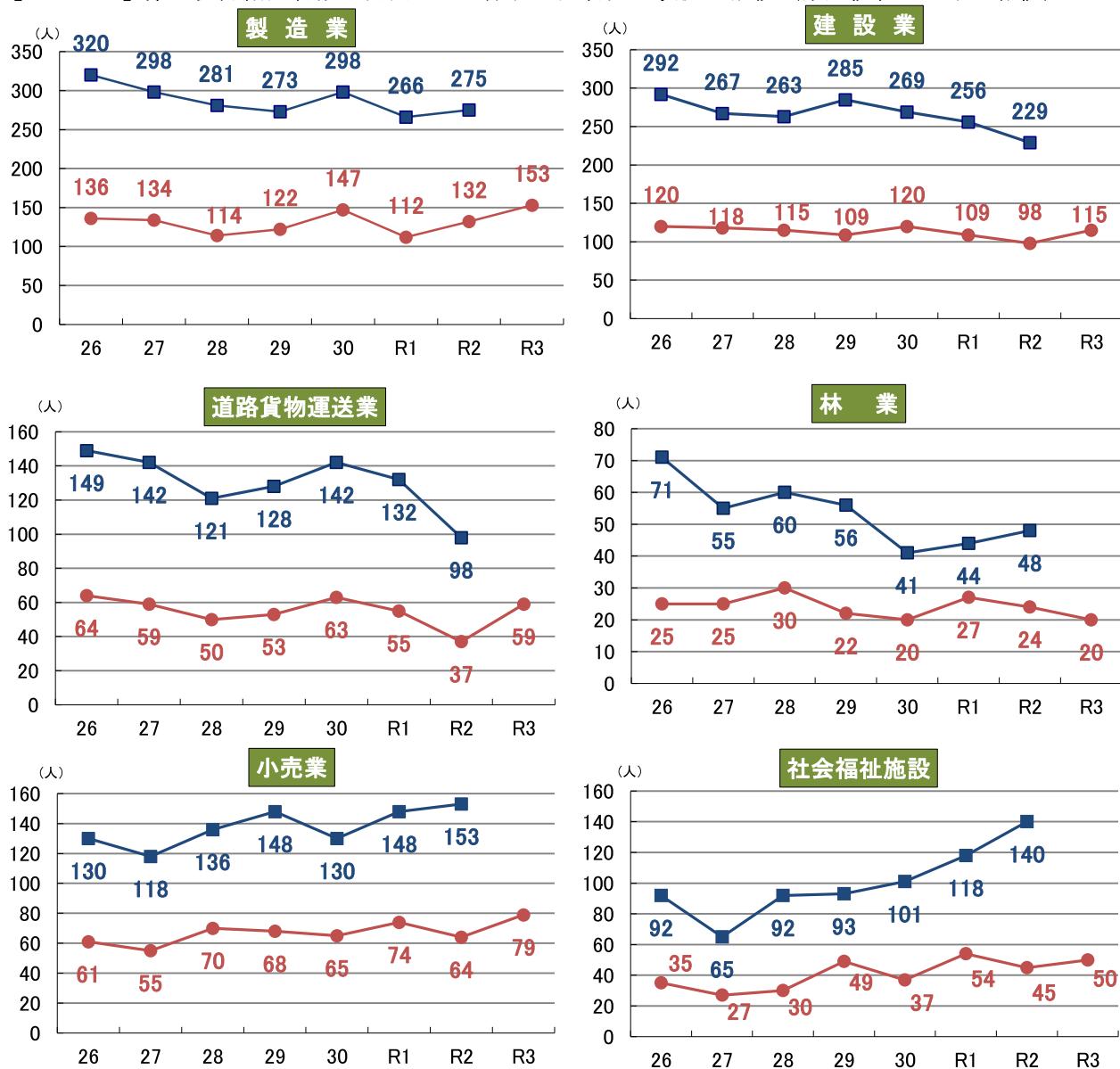
【グラフ2】令和2年・令和3年(6月) 事故の型別労働災害発生状況[6月末]



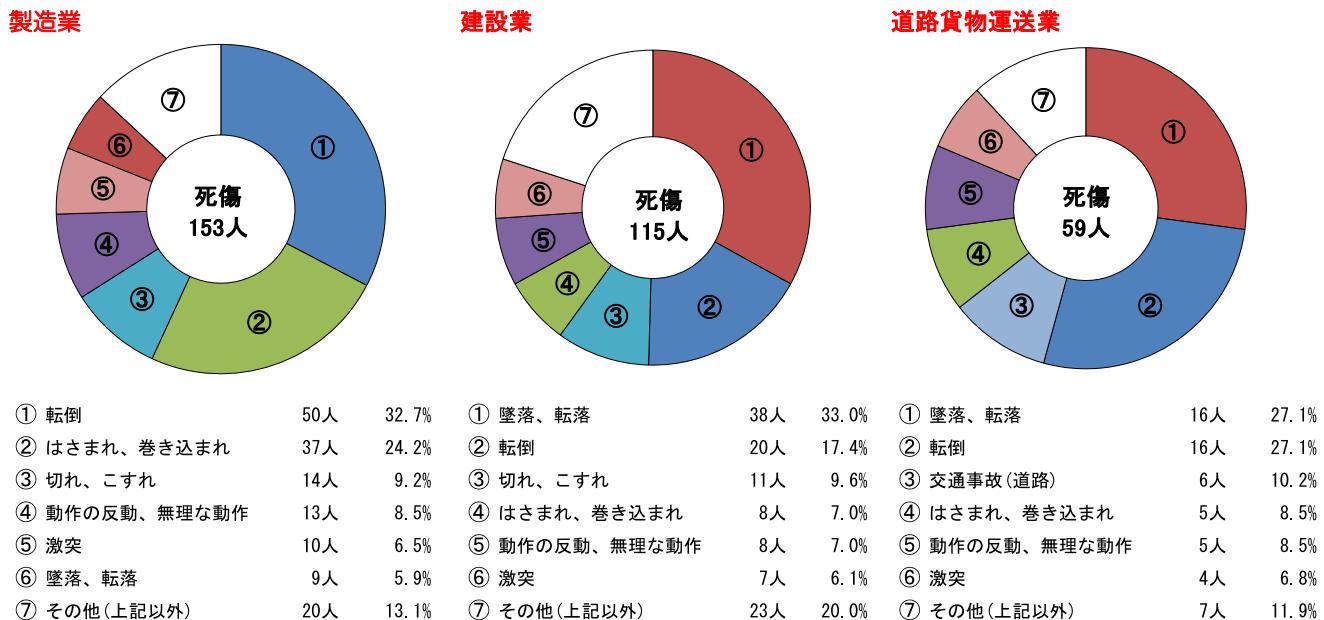
【グラフ3】災害発生状況の推移(確定値及び6月末速報値)



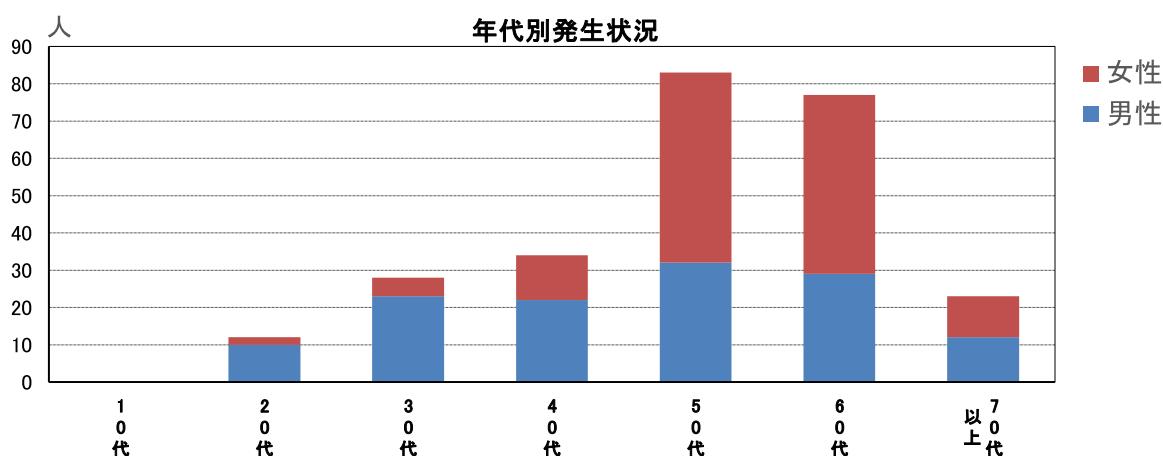
【グラフ4】第13次労働災害減少計画の重点業種の災害発生状況の推移（確定値、6月末速報値）



【グラフ5】重点業種の事故の型別発生状況（6月末速報値）



【グラフ6】全業種の年代別転倒災害発生状況（6月末速報値）



## 【参考1】

## 令和3年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

	業種	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況
				増減数	増減率	
製造業	食料品 上記以外の食料品	11 (2)	11 (3)	0	0.0%	3 (1) 1 (1) 2
	織維・衣服その他繊維製品	49 (21)	41 (17)	8	19.5%	17 (12) 6 (5) 3 (1) 4 (2) 1 (1)
	木材・木製品、家具・装飾品	6 (2)	6	2	(1)	1 (1)
	ペルプ・紙、印刷・製本	16 (3)	20 (5)	-4	-20.0%	7 (3) 2 (1) 4 (1) 2 (1)
	化学工業	5 (1)	5 (2)	0	0.0%	
	一般機械器具	8 (1)	9 (2)	-1	-11.1%	3 (1) 2 (1) 2 (1)
	無業土石	14 (2)	1 (1)	13	130.0%	4 (2) 1 (1) 2 (1) 1 (1)
	鉄鋼業、非鉄金属	① 9 (1)	6 (1)	3	50.0%	3 (1) 2 (1) 2 (1) 2 (1)
	金属製品	11 (4)	10 (1)	1	10.0%	4 (3) 3 (1) 2 (1) 1 (1)
	電気機械器具	10 (5)	8 (3)	2	25.0%	3 (2) 3 (1) 1 (1) 1 (1)
建設業	輸送用機械製造	6 (2)	5 (1)	1	20.0%	1 (1) 1 (1) 2 (1) 1 (1)
	電気・ガス	3 (3)	7 (2)	-4	-57.1%	1 (1) 1 (1) 1 (1) 1 (1)
	その他の製造	1 (1)		1		
	小計	4 (2)	9 (3)	-5	-55.6%	1 (1) 2 (2) 1 (1) 1 (1)
	① 小計	153 (50)	132 (41)	21	15.9%	46 (26) 39 (12) 18 (5) 18 (3) 7 (3)
農業	① 7 (2)	3	4	133.3%	1 (1) 2 (1) 2 (1) 2 (1) 2	
	土木工事	③ 43 (9)	35 (5)	8	22.9%	13 (5) ① 10 (1) ① 9 (2) ① 6 (1) 3 (1) 2
	建築	12 (2)	9 (2)	3	33.3%	1 (1) 1 (1) 3 (1) 2 (1) 4 (1) 1
	木造家屋	21 (2)	22 (2)	-1	-4.5%	5 (1) 2 (1) 4 (1) 1 (1) 5 (1)
	その他の建築工事	① 25 (4)	24 (2)	1	4.2%	2 (1) 4 (3) 5 (1) 7 (5) ① 2 (1)
運輸業	① その他の建設	14 (3)	8 (1)	6	75.0%	2 (1) 2 (1) 2 (1) 5 (1) 1 (1) 2
	小計	④ 115 (20)	98 (12)	17	17.3%	23 (6) ① 19 (7) ① 23 (3) ① 21 (1) 17 (3) ① 12 (1)
	道路貨物運送業	59 (16)	37 (8)	22	59.5%	16 (7) 9 (4) 9 (2) 7 (3) 5 (1) 2 (1)
	その他の運輸交通業	15 (9)	10 (2)	5	50.0%	8 (7) 3 (2) 1 (1) 2 (1) 1 (1)
	① 小計	174 (45)	135 (30)	39	22.2%	126 (26) 104 (26) 92 (26) 73 (26) 53 (26) 23 (26) 17 (26) ① 12 (26)
販売取扱	農業	5 (1)	6 (1)	-1	-16.7%	2 (1) 1 (1) 2 (1) 1 (1) 2 (1)
	農林業	③ 20 (3)	24	-4	-16.7%	① 4 (1) 2 (1) 4 (1) 1 (1) 4 (1)
	畜産業	27 (6)	31 (4)	-4	-12.9%	8 (5) 3 (5) 5 (5) 4 (1) 2
	水産業	4	2 (1)	2	100.0%	1 (1) 1 (1) 1 (1) 2
	商業	79 (49)	64 (26)	15	23.4%	30 (28) 18 (9) 11 (6) 8 (4) 8 (3) 4
通信業	その他の商業	16 (7)	13 (4)	3	23.1%	5 (4) 5 (3) 4 (3) 1 (1) 1 (1)
	通信業	14 (5)	8 (3)	6	75.0%	6 (3) 5 (2) 1 (1) 1 (1) 1 (1)
	保育	50 (26)	45 (24)	5	11.1%	18 (15) 11 (5) 8 (2) 7 (4) 3 (3) 3
	衛生業	16 (8)	5 (3)	11	220.0%	6 (3) 6 (4) 2 (2) 2 (1) 1 (1) 1 (1)
	その他の保健衛生業					
接客業	旅館業	8 (6)	3 (3)	5	166.7%	3 (2) 2 (2) 1 (1) 2 (1) 1 (1)
	飲食店	12 (3)	11 (6)	1	9.1%	5 (1) 1 (1) 4 (1) 2 (1) 2 (1)
	その他の接客娯楽業	① 12 (6)	10 (1)	2	20.0%	① 5 (4) 4 (1) 1 (1) 2 (1) 1 (1)
	ビルメンテナンス業	22 (12)	15 (6)	7	46.7%	8 (5) 6 (3) 3 (2) 3 (2) 2 (1)
	その他	60 (38)	37 (10)	23	62.2%	24 (14) 15 (9) 5 (1) 6 (2) 5 (1) 2 (1)
合計	⑩ 合計	694 (257)	554 (156)	140	25.3%	② 219 (133) ① 157 (64) ① 101 (16) ③ 90 (24) ① 76 (15) ② 51 (6)

(注) 合計3年6月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。 ( )内は軽傷者数(内数)です。

## 【参考2】

令和3年1月～6月 岩手労働局

業種	当年累計	年齢別死傷者状況						
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
食料品 上記以外の食料品	11 (2) 49 (21)	1 6	2 5 (1)	1 3	5 (1)	4 (1)	1 5 (2)	2 (1)
織維・衣服その他繊維製品	6 (2)						1 (1)	5 (1)
木材・木製品、家具・装飾品	16 (3)			1	2	2 (1)	3	2 (1)
パルプ・紙、印刷・製本	5 (1)			1	1	1 1 (1)	1 1 (1)	
化学工業	8 (1)			1	2	2		
製 造 業	14 (2) ① 9 (1)	1 1	3 1			3 (1)	2	2
金屬製品	11 (4)	1			1 (1)	2 (1)	1	
一般機械器具	10 (5)	1	1 (1)		1 (1)	1 3 (1)	1 2 (1)	1 (1)
電気機械器具	6 (2)		1			1 3 (1)	1 2 (1)	1 (1)
輸送用機械製造	3 (3)				2 (2)	1 (1)		
電気・ガス	1 (1)						1 (1)	
その他製造	4 (2)				1		1 (1)	1 (1)
小計	① 153 (50) ① 7 (2)	2 2	11 (1) 1	7 1	10 (2) 1	13 (3) 1	12 (4) 19 (4)	22 (12) 15 (8)
鉱業	③ 43 (9)	2	1 (1)	1	2 (1)	5 (1)	5 (1)	① 3 (2)
建設 業	土木工事 建築 木造家屋	12 (2) 21 (2)		1 1	1 1	1 1	1 1	① 7 (2)
その他の建設工事	① 25 (4)	4 (1)	2	1	5 (2)	① 4 (1)	4 (1)	① 4 (1)
その他の建設	14 (3)				2 (1)	2 (1)	2 (1)	2 (1)
小計	④ 115 (20)	8 (1)	5 (1)	9 (3)	① 8 (3)	10 (1)	12 (2)	7 (1)
運輸 業	道路貨物運送業	59 (16)	1	1	2	4 (1)	5 (3)	16 (6)
交通業	その他運輸交通業	15 (9)	1	1	1	1 (1)	1 (1)	3 (3)
貨物取扱						2		2 (2)
農林業	5 (1)		1	1			1 (1)	1
林業	③ 20 (3)				1	2	① 3 (2)	2 (2)
畜産業	27 (6)	1	1	1	3	3	3	1 (1)
水産業	4			1		5 (1)	4 (2)	1 (1)
小売業	79 (49)	1	4 (2)	6 (2)	5 (2)	5 (1)	1 (1)	1 (1)
商業	16 (7)			2 (2)	2 (1)	3	2 (2)	2 (2)
通信業	14 (5)	1		1	4 (4)	1	1 (1)	1
保健 衛生業	50 (26)		1	1	7 (4)	3 (2)	10 (6)	8 (4)
旅館業	8 (6)		1 (1)		2 (1)	1	1 (1)	3 (3)
飲食店	12 (3)		1	3	1	1	2 (1)	2 (2)
接客 娯楽業	① 12 (6)		2 (1)	1	① 2 (1)	1 (1)		3 (3)
その他保健衛生業								1 (1)
ビルメンテナンス業	22 (12)					2	6 (4)	2 (2)
その他	その他(上記以外の全ての業種)	60 (28)	3 (1)	4	3 (2)	7 (3)	3 (1)	5 (4)
合 計	⑩ 694 (257)	4	35 (7)	36 (5)	38 (10)	① 54 (18)	69 (19)	① 89 (39) ① 103 (44) ① 90 (48)
							65 (29)	② 45 (17) ③ 14 (6)

(注) 令和3年6月末の速報値です。

( )内は転倒災害者数(内数)です。  
( )内は死亡者数(内数)です。

**【参考3】**

令和3年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

(令和3年6月末速報値)

岩手労働局											
分類不能											
その他											
製造業	9	50	10	5	2	4	37	14	0	4	3
建設業	38	20	7	6	2	5	8	11	0	0	0
道路貨物運送業	16	16	4	3	0	3	5	1	0	0	0
林業	1	3	0	5	1	6	0	2	0	0	0
小売業	3	49	4	1	0	0	6	4	0	0	0
社会福祉施設	3	26	3	0	0	0	0	1	0	0	0
全産業	93	257	38	28	7	33	72	40	0	0	0
(令和3年6月末速報値)											
製造業	9	41	8	5	1	6	29	20	0	2	0
建設業	32	12	5	10	4	4	9	11	1	1	0
道路貨物運送業	12	8	5	2	1	2	0	0	0	0	0
林業	1	0	0	6	0	10	2	4	0	0	0
小売業	7	26	5	3	2	3	1	5	0	0	0
社会福祉施設	1	24	1	0	0	2	1	0	0	0	0
全産業	87	155	34	29	10	40	61	46	1	0	0
(令和2年6月末速報値)											
製造業	9	41	8	5	1	6	29	20	0	2	0
建設業	32	12	5	10	4	4	9	11	1	1	0
道路貨物運送業	12	8	5	2	1	2	0	0	0	0	0
林業	1	0	0	6	0	10	2	4	0	0	0
小売業	7	26	5	3	2	3	1	5	0	0	0
社会福祉施設	1	24	1	0	0	2	1	0	0	0	0
全産業	87	155	34	29	10	40	61	46	1	0	0
<差分>											
製造業	0	9	2	0	1	-2	8	-6	0	2	3
建設業	6	8	2	-4	-2	-1	0	-1	0	0	0
道路貨物運送業	4	8	-1	-1	1	3	1	0	0	0	0
林業	0	3	0	-1	-1	-4	-2	-2	0	0	0
小売業	-4	23	-1	-2	-3	5	-1	0	0	0	-1
社会福祉施設	2	2	0	0	-2	-1	1	0	0	0	0
全産業	6	102	4	-1	-3	-7	11	-6	-1	0	0